

感染症情報 8月25日～31日

府下小児科185医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	666例(堺市	29例)
②伝染性紅斑	405例(堺市	38例)
③RSウイルス感染症	271例(堺市	27例)
④溶連菌感染症	208例(堺市	20例)
⑤ヘルパンギーナ	152例(堺市	1例)

府下291医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 90例(堺市 3例)

報告数の順位。前週比10.0%増の1,902件。感染性胃腸炎は府下で前週649例→今回666例、堺市で36例→29例。伝染性紅斑が府下で350例→405例、堺市で32例→38例。RSウイルス感染症が府下で158例→271例(72%増)、堺市で18例→27例。溶連菌感染症が府下で171例→208例、堺市で16例→20例。ヘルパンギーナが府下で170例→152例、堺市で12例→1例。

インフルエンザは府下で前週89例→今回90例。うち21例は北河内ブロック。堺市で前週・今回とも3例であった。全数把握疾患の百日咳は大阪府で48例→56例で、堺市は前週0例→今回4例。今年入ってからの府内の累積報告数は2,656例となった。

府下291医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 1,626例(堺市 157例)
大阪府定点 5.59 堺市定点 6.28

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で1,718例→1,626例(5%減)、定点当たり5.90→5.59。堺市は142例→157例(11%増)、定点当たり5.68→6.28であった(府下でワースト2)。

府下291医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 8,897例(堺市 858例)
大阪府定点 30.57 堺市定点 34.32

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より8,574例→8,897例(4%増)、定点当たり29.46→30.57、堺市で904例→858例(5%減)、定点当たり36.16→34.32であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。